【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成26年5月22日(2014.5.22)

【公表番号】特表2013-530456(P2013-530456A)
【公表日】平成25年7月25日(2013.7.25)
【年通号数】公開・登録公報2013-040
【出願番号】特願2013-512154(P2013-512154)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　30/02　　　(2012.01)
Ｇ０６Ｑ　30/08　　　(2012.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ　30/02　　　１５０
Ｇ０６Ｑ　30/08

【手続補正書】
【提出日】平成26年4月2日(2014.4.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　１つ又は複数のコンピューティングデバイスによって実行されると、
　広告のターゲッティングのためにユーザーインターフェースを広告主に提供するステップであって、前記ユーザーインターフェースは、消費者に対して広告をターゲッティングするための複数の広告主が選択可能なイベントベースの基準を含み、前記イベントベースの基準は消費者の行動に影響を及ぼす可能性のあるイベント及び状況を含む、ステップと、
　広告主によって指定される広告の特定を受信するステップと、
　前記ユーザーインターフェースを介して前記広告主から、消費者に対して広告をターゲッティングするための前記複数の広告主が選択可能なイベントベースの基準の中からの、イベントベースの基準の選択を受信するステップと、
　前記イベントベースの基準を前記広告主によって指定される前記広告と関連付けるステップと、
　消費者に対して前記広告をターゲッティングするために前記広告主によって選択された前記イベントベースの基準に合う特定のイベントを特定するステップと、
　前記特定のイベントの影響の領域を特定するステップと、
　前記影響の領域内に位置する、見込みのある消費者を特定するステップと、
　前記見込みのある消費者に前記広告を提示するステップと
を含む広告ターゲッティングの方法を実行するコンピューター実行可能命令がその上に具体化された１つ又は複数のコンピューター記憶装置。
【請求項２】
　前記広告は、前記広告を前記イベントベースの基準に関連付ける前記広告主からの入力に基づいて特定される請求項１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。
【請求項３】
　前記広告は、前記広告を前記イベントベースの基準に関連付けるアルゴリズムに基づいて特定される請求項１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。
【請求項４】

前記影響の領域は複数のネットワークユーザーのオンライン活動に基づいて特定される請求項１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項５】

前記影響の領域は前記イベントベースの基準に基づいて特定される請求項１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項６】

前記イベントは、前記特定のイベントの複数の発生を含む請求項１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項７】

前記見込みのある消費者を特定するステップは、前記見込みのある消費者のオンライン活動に少なくとも部分的に基づく請求項１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項８】

前記オンライン活動は、前記広告主によって選択された前記イベントベースの基準に合う前記特定のイベントに関連するユーザークエリーを含む請求項４に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項９】

前記影響の領域内に位置する、見込みのある消費者を特定するステップは、前記特定のイベントに関連するユーザークエリーを実行した前記複数のネットワークユーザーのうちの一人ではない、見込みのある消費者を特定するステップを含む請求項８に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項１０】

前記ユーザーインターフェースを提供するステップは、１つ又は複数の選択可能な一般のイベントのカテゴリーを提示するステップを含み、前記一般のイベントのカテゴリーの各々は１つ又は複数の選択可能な特定のイベントベースの基準を含む請求項１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項１１】

前記イベントの前記影響の領域は、前記イベントの地理的位置を越えて広がる影響の領域である請求項１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項１２】

前記イベントの前記地理的位置を越えて広がる前記影響の領域は、所定の半径に基づく請求項１１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項１３】

前記イベントの前記地理的位置を越えて広がる前記影響の領域は、前記イベントに関連する複数のオンラインのユーザークエリーに基づく請求項１１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項１４】

前記イベントの前記影響の領域は、前記イベントを囲む領域に住むユーザーの人口統計に基づいて決定される請求項１に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。

【請求項１５】

実行されると、

広告主の広告ターゲッティングの好みを受信するように構成されるグラフィカルインターフェースを提示するステップと、

選択可能な一般のターゲッティングイベントを含む複数のイベントカテゴリーを前記グラフィカルインターフェース内に提示するステップと、

前記選択可能な一般のターゲッティングイベントの中からのある一般のターゲッティングイベントの選択を受信するステップと、

前記一般のターゲッティングイベントの前記選択の受信に応答して、前記選択された一般のターゲッティングイベントに関連付けられる特定のイベントベースの基準を前記グラフィカルインターフェース内に提示するステップと、

前記特定のイベントベースの基準の中からのある特定のイベントベースの基準の選択を受信するステップと、
前記広告主によって指定される広告の識別を受信するステップと、
前記特定のイベントベースの基準を前記広告主によって指定される前記広告と関連付けるステップと、
前記特定のイベントベースの基準に合うイベントの発生を特定するステップと、
前記イベントの位置を特定するステップと、
前記イベントの位置を囲む影響の領域を特定するステップであって、前記影響の領域は、消費者が前記イベントによって影響を受け得る領域又は範囲を含む、ステップと、
前記影響の領域内に位置する、見込みのある消費者を特定するステップと、
前記見込みのある消費者に前記広告を提示するステップと
を含む広告ターゲッティングの方法を実行するコンピューター実行可能命令がその上に具体化された１つ又は複数のコンピューター記憶装置。
【請求項１６】
前記イベントの位置を囲む前記影響の領域は、前記イベントに関連するユーザークエリーの位置に基づいて特定される請求項１５に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。
【請求項１７】
前記ユーザークエリーの位置に基づいて前記影響の領域を特定するステップは、前記ユーザークエリーの密度及び頻度に基づいて前記影響の領域を特定するステップを含む請求項１６に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。
【請求項１８】
前記影響の領域内に位置する前記見込みのある消費者は、前記見込みのある消費者に関連付けられる自宅の住所に基づいて特定される請求項１５に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。
【請求項１９】
前記影響の領域内に位置する前記見込みのある消費者は、前記見込みのある消費者のオンライン活動に基づいて特定される請求項１５に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。
【請求項２０】
前記イベントの位置を囲む前記影響の領域は、前記イベントを囲む領域に住むユーザーの人口統計に基づいて特定される請求項１５に記載の１つ又は複数のコンピューター記憶装置。